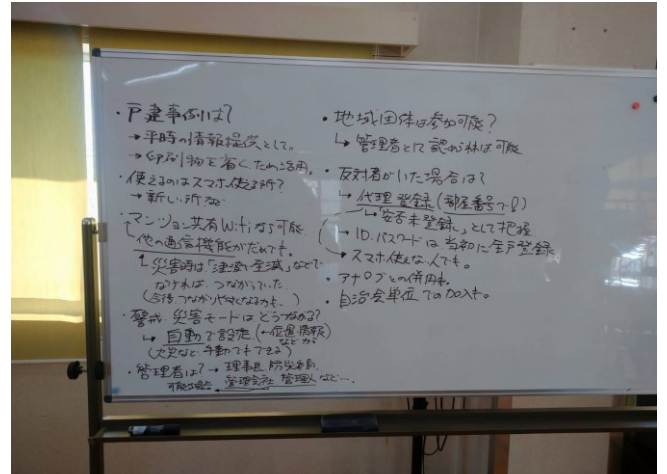


令和3年度 マンション管理組合懇談会実施結果

1. 日時 令和3年11月28日(日) 10:00~12:00
2. 場所 竹の台地域福祉センター2F会議室
3. 参加者 合計12人

		マンション名	参加人数
1	2丁目	アルファステイツ	0人
2	6丁目	エクセルシティ	0人
3	〃	ラ・フォルテ	0人
4	〃	アール・ヴェール	0人
5	〃	ジオ	1人
6	〃	プラウド	0人
		合計	1人



SNSを使った安否確認について：5団体から5名
 竹の台地域委員会役員：8人、防コミ1人
 西消防署1人、神戸市会議員1人
 アドバイザー：スタジオ・カタリスト 松原永季氏
 合計18名



4. 内容

- (1) あいさつ
- (2) マンション内での防災の取り組みについて

(株)テンフィートライトより、
 災害共助 SNS「ゆいぼた」の説明

・災害発生時の課題

自宅の家族から「助けて」と連絡が来ても、すぐには帰れない
 隣近所に確認を頼みたいが、連絡先を知らず誰にも頼めない

「高齢者」や「子ども」を含む「要配慮者」の安否確認ができない。

管理会社も被災している

- ・そこで、災害時だけ居住者同士で情報共有ができ、管理会社を頼らずに活動できる環境が必要
- ・通常時はお互いのメールアドレスの交換や個人的なコミュニケーションはなく、地震や水害など災害発生時にのみ警戒・災害モードとなり、団体内で登録している人が情報共有することを通して、マンション内や近隣の被害状況を収集したり、家族の安否確認情報を入手したり、救助救出情報、交通機関の情報や水食糧の配布状況などの共有に使える。
- ・マンション管理組合だけでなく、戸建て自治会でも採用しているところもある。
- ・初期費用とランニングコスト

などについて説明があった

(2) 懇談会

防災・防犯の取り組み～マンション内の防災について（防コミから資料提供）

地域委員会からの連絡事項については、内容により管理会社の判断で、担当理事へ回すか、理事会に諮る流れになっている。

課題など・・・駐車場の不足など。